

東京都指定有形文化財（建造物）内藤家住宅保存活用計画（案）に対するパブリックコメント手続の実施結果について

1 意見の提出期間

令和7年11月18日（火）から令和7年12月17日（水）まで

2 意見の提出者数

提出者数	件数	意見の提出方法（人数）				
		Eメール	FAX	郵送	意見投函箱	窓口
1人	1件	1人	0人	0人	0人	0人

3 意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
1	182	第5章 活用計画	<p>建物を修復することを前提としているので、文化財を未来の世代に残すための計画に賛同し、提案します。</p> <p>①保存活用工事に市民がボランティア体験やワークショップに参加できると、満足感や愛着が得られます。</p> <p>②活用の中で内藤家独自の体験事業、例えば醤油・味噌づくりなどができると、地域活性化につながります。</p> <p>③保存活用計画を SNS や広報で情報発信し、府中観光協会とコラボして、市民にリアル感を持たせてもらいたいです。</p> <p>④古民家の良さを味わい、昔の生活を追体験できるような空間にして欲しいです。</p>	<p>内藤家住宅の保存・活用・整備につきましては、今回、いただいたご意見も参考にしつつ、事業計画、設計、運営方法等について総合的に勘案するなかで、引き続き検討を進めてまいります。</p> <p>①の市民のボランティア体験やワークショップの参加については、内藤家住宅の価値を知って愛着を持っていただくことが大切なことと考えておりますので、今後の保存活用工事の実施にあたって検討してまいります。なお、広報等で周知してまいります。市民を対象とした見学会の開催を計画し、文化財の価値と魅力を発信してまいります。</p> <p>②の内藤家住宅独自の体験事業については、同家の歴史、建造物及び資料の調査成果、施設の運営方法を踏まえて検討してまいります。</p> <p>③の情報発信については、市ホームページや広報で、今後の進捗状況の報告を兼ねて適宜行ってまいります。また、府中観光協会には、運営方法が具体化していく段階で、協力をお願いしてまいります。</p>

				<p>④の古民家の良さを味わい、昔の生活を追体験できるような空間については、保存・活用のなかでも重要な部分と考えています。今後、具体的に保存整備を行っていく段階で検討してまいります。</p>
--	--	--	--	---